



2018.9.16 病者の塗油

「今から後、いつの世の人もわたしを幸いな者と言うでしょう」 (ルカ1:48)

デユマス・マーティン神父

ロザリオの祈りは、カトリック教会の重要な伝統的な祈りと信仰だと良く知られています。毎年同様に10月に当たると、このカトリック教会の伝統的な祈りを守り、現代世界において神を信じる者とともにマリアの栄光をほめたたえる期間になると重んじられています。教会において、マリア様のとりの祈りがとても重要だと思いきさかれています。世の中の人が望む喜びは色々あるに違いないのですが、マリア様は、誠実に神の望みを行うことが喜びに必要であるとして重んじておられます。

確かに、マリア様は神のお告げを受けてから、神の言葉を受ける者の初穂となり、自分のすべてを神のはからいにゆだねられたと教えられています。お告げを受けとったマリア様は、自分の自由を失うことを喜んでいただけどうか、すぐには答えられなかったかもしれない。しかし、自分の低い自分と思われていたのに、主が目を止められたことで幸せな者となられたんじゃないかなと思います。「神の母私たちが罪人のために今も死を迎える時にもお祈りください」と叫ぶ祈りに関して、教会は、ロザリオの祈りを通してわたしたちも聖母マリアとの交りを固く結ぶように、教会に属して旅するわたしたちを導いています。

聖母マリアのとりの祈りでありながら、新しい契約と招きに応える奉仕者、現代的なキリスト者を力付け支える祈りだと思えます。使徒パウロの言

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
 第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)
 火曜日 午後7時
 金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)
 日曜日 午前8時・9時30分・午後6時
 Sunday Mass in English 9:30 am
 (in the Marian Hall)
 ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

葉を繰り返すと「独りで何かできると思う資格が、自分にあるということではありません。わたしたちの資格は神から与えられたものです」神はいつも聖霊の働き通してわたしたちを支えられているに間違いありません。同じ聖霊がわたしたちのために祈ってくださいると使徒パウロが書き記します。残念ながら世の中の人々が知らないさまざまに働いていますと言っても、うまく伝えられない時代が訪れているような気がします。

人々の歩み、働き、移動などを考えてみますと、人間の知恵や人間の賢さで発展していると思われているところもあるに間違いありません。お金の力さえあれば自分で何でもできると思いますが、教会は、わたしたちクリスチャンが霊的に強くなるために、日々三食が必要だと思つように、日々朝、昼、晩の祈りが重要だと教えています。しかし現代の色々な出来事を振り返ると、確かに人間の知恵の裏に働いている偉大な方がおられます。祈りに近づく人、

誠実にへり下る思いと心を込めて全てを神に委ねる姿勢が示します。ヨハネ10・30の“わたしと父とは一つである”と教えてくださった主イエスキリストが世を去られるご聖体の秘跡以外に、教会の母である聖マリアを偉大な賜物として残して下さいました。

キリストの招きに応えるキリスト者は、キリスト教の教えを実践しその証を通して多くの人々がキリストを知るように、いつも遣わされ広い心で誠実に応える弟子になれますように。

敬老会に参加して

大樹の会 伊藤宗太郎

私は去る9月16日にカトリック南山教会のマリア館ホールで行われた敬老会に参加いたしました。教会の敬老会はもともと運が悪く、昨年は台風に襲われ、今年も数日來の長雨にさらされて開催が危ぶまれました。しかし、皆様の願いと神様のお恵みで悪天候を辛くも避けて、晴れ晴れとして無事に開催されました。

私達は後期高齢者して仕事か

ら遠ざかって、財布にはお金がサツパリ貯まりません。だが、日頃足腰を鍛え、着々と筋肉を蓄えて参りました。晴れて夫婦ともども手を取り合つて無事に敬老会に参加させていただきました。神様の温かいお恵みに深く感謝をいたします。

会場では美味しい破り子弁当を食べ、さらに華やかな催しも鑑賞し、実に楽しい一日を過ごさせて頂きました。またまた席を同じくした聖霊修道院の年老いたシスターも、こんな素晴らし催しものに参加したこと、感謝されました。

弁当の松茸、お刺身、卵焼き、焼き魚、ゴボウの煮つけ、もち米の赤飯それぞれにお吸い物など、どれも頂戴しても素晴らしく、「美味しいわね」と賛美の声があちこちであがりました。南山小学校のお琴と三味線の演奏は可愛くて一緒懸命に取り組む姿に感動しました。素晴らしい演奏に賛美の礼儀として思わず「アンコール」と大声を上げました。演奏会場のしきたりに慣れない子ども達にびっくりさせてしまい、申し訳ありません。

小出家兄妹の歌曲も解説付きで分かり易く、しかも闘牛士の華やかな衣装も素晴らしく深く感動いたしました。

ただ、主催側の段取りでプログラムに穴が開き、一時手待ちの時間ができ残念でした。南山教会には子供部屋ベテランの品師や難曲を演奏するアコーデイオン演奏者など多々芸達者がいますので来年からも出演者予備軍としてご検討ください。敬老会は素晴らしく大成功で、有難うございました。毎年お骨折りのマリア会の皆様にも深く感謝いたします。

敬老会の感想文

石原辰子

洗礼を受け、初めての敬老会に参加し、想像以上の感銘を受けました。初めはありきたりの会と思つていましたが、これぞ教会の“おもてなし”と言うことが分かりました。

会には多数の高齢の信者が参加され圧倒されました。そしてキリスト教の精神(奉仕)が若い世代の心のこもった“おもてなし”の姿を目の当たりにすると、高齢世代から若い世代に引き継がれていくことを確信しました。“花は咲

く”の歌のようにきつと咲き続いでいくでしょう。
 私ども信者の一員になり、皆様の仲間入りができ、感謝しています。
 本当に有難うございました。

敬老会 マリア館ホールにて



バザー委員会だより

バザーのテーマ…

「愛と希望といつくしみのうちに集まりつながろう」

～世代を超えて仲間とともに笑顔・喜び・楽しみのバザーに～

ポスターを作成して聖堂入口や事務所等に掲示しておりますので、是非ご覧ください。

新品コーナー、フリーマーケットへの出品物募集について

・出品物がありましたら、必ず教会事務所にて受付をお願い致します。

受付の際にお名前と連絡先を専用の用紙にご記入願います。

受付期間…現在募集中で、10月20日(土)まで受付しています。

新品とアルコール類(ビール等)の出品を是非お願いします!

食券販売…10月21日(日)まで販売中ですが、売切れる場合もあります。

ますのでお早めどうぞ!

台風の接近が見込まれる場合、中止の判断を10月24日(水)に致します。

当日はイベントも盛りだくさんで計画しており、楽しい時間を過ごしていただきたいと思っておりますので皆様お誘いあわせの上、是非おこしく下さい。

典礼一口メモ
 第十二回 服装の話

典礼委員長 新内飛鳥

今回は服装についてのお話をします。私たちは聖堂に集い厳かにして神妙な心で聖なる典礼を捧げます。典礼を司式するのは司教、司祭あるいは助祭や養成を受けた集会祭儀司式者です。典礼の中でもその頂点に位置するミサの司式は司教と司祭に与えられた役務です。ミサを司式する司教あるいは司祭はカズラを纏います。カズラの中には何を着ているのかというと、裾や袖から見える白い祭服はアルバと呼ばれます。ラテン語で白という意味の言葉です。このアルバは典礼に奉仕する者に共通の祭服です。助祭、集会祭儀司式者、祭壇奉仕者、侍者もこれを着ます。このアルバの上に助祭、司祭、司教はストラを付けます。助祭のストラは左肩からたすきのように斜めに掛けて右脇で留めます。その上にダルマティカを羽織ります。このダルマティカは、かつては司教の祭服でした。司教と助祭の結びつきの強さを表しています。現

在の典礼では司教は司祭と同じく首にかけて左右の胸に降ろすストラの上にカズラを身につけます。また司教は牧者の象徴としてミトラ(冠)を被りバクルス(杖)を携えます。大司教と教皇は更にカズラの上にパリウムという固有の祭服を身につけます。



司教の司式するミサには使われない時のミトラとバクルスを預かるための特別な侍者が奉仕します。ヴェールムまたはフメ



さて、司教、司祭、助祭、侍者など祭壇に関わる奉仕者にはこのようにそれぞれに祭服が定められています。そのほかの奉仕者はどうでしょう。南山教会のミサには、進行係、先唱奉仕者、朗読奉仕者、聖歌隊、オルガニスト、案内の奉仕者などがいます。また、会衆というのでも大切な奉仕です。言い換えればミサの時に聖堂にいる全ての人々が典礼奉仕者なのです。これらの奉仕者には現在の南山教会では祭服は纏わずに私服で奉仕していただいています。私服で奉仕をしていただいています。私服が「服装自由」という意味ではありません。このことについてはミサでの奉仕以前に聖堂内のマナーとして次のように案内をしています。↓ 服装 ●

神聖な場所にふさわしい服装を心がけましょう。

● 特別な服装は必要ありませんが、極端に短いスカートやノースリーブなどは、ご遠慮ください。● 男性は、帽子を取ってください。(聖堂内のマナーより)

るかもしれないませんが、他のどんな存在よりも尊い神様を訪問するのですから、女性であればノースリーブやミニスカートなど足のむき出しや肌の露出を押さえるなど、自ずと慎み深い服装になるのではないのでしょうか。大切な面接に臨むときにはスーツを着るなど、ある程度の常識があると思います。これは相手に対しての礼儀やマナーです。聖堂に神様を訪ねてくるのであれば、遊びに出かける時のお洒落とは訳が違います。ね。神様は私たちに自由意思を与えてください。それは信頼の上の事であると理解すると良いと思います。女性であれば短いスカートやフリルのついたファッショナブルなお洒落服もお持ちでしょうが、これは教会に来る時ではなくご自身のお出掛けの時にお召しになると良いと思います。TPOを読み取って頂けると良いのではないのでしょうか？

「相応しい服装」と言われると曖昧な印象があつて戸惑われ

教会に集う兄弟姉妹は互いに摩擦を避けて相手を認めようと努めますから目くじらを立てて指摘したり非難することはしないでしよう。傷つけたくないか

らです。どちらかという雰囲気は待たず。といえるのを待たず。とは言っても知る機会も必要です。そのような訳で、この度、不詳新内が気づいたことと考してお伝えします。どうぞ、参考になさって下さい。代親の方々は子たちに、肉親は実の子に、大人は子供に、伝承して下さい。聖堂に神様を訪ねてくるときは神聖な場所にふさわしい服装でお越しください。

新立神父様 霊名のお祝い

9月23日



教会美化

9月23日



司祭団より

10月7日

ヨセフ会の準備も含め、今後た。色々と検討していきましょう。

小聖堂屋上の排水口が詰まり、プールのように水が溜まっており

より進捗状況報告

ので、次回は受付担当をヨセフ会などご協力頂きたいです。

天候不順の合間を縫って、皆様のご協力のもと順調に行われましました。直さなければなりません。

・11月3日(金・祝)から4日(土)にかけて、神言会の管区全体集会在マリア館ホールを会場にして開催されます。多くの司祭が来られます。両日とも大聖堂にてミサも行われる予定です。

○9月22日 納骨堂管理委員会 議報告について

11月4日の14時から追悼ミサを行います。典礼は死者の日の典礼を用

要があります。

大聖堂天井落下防止対策工事が前回の運営委員会で承認されたことを受け、9月8日および9日の

ミサも行われる予定です。

ミサ終了後に神父様と納骨堂管理委員長から挨拶を致します。

○10月6日 合同社会委員会開催について

布池教会にて14時半から17時まで開催されました。議題は①教区地区集会で会員の承認を得、神言

・来年1月13日(日)に開催される神言会宣教事務局によるチャリティー講演会「宣教の喜び」の正式なポスターが届きました。大聖堂入口に掲示しています。

先唱、朗読、侍者の担当は決まっています。聖歌隊の参加については検討をお願いします。

当日はオープンハウスを開催します。当日はオープンハウスを開催し義と平和全国集会名古屋大会における社会委員の関わり方について、②2018年正会

報告・連絡事項

○9月16日敬老会開催について

83名の対象者を招いて盛大に行われました。予算が4万円程オーバーしました(当初15万円)。今年1月に行われます。建物の問題

冷媒ガス漏れを起こしていました。納骨堂の5年目の定期点検が来

り、小教区の社会委員は教区と各小教区を結ぶ連絡係であるが、その役割を越え、小教区が地域社会

とも高年齢者は増え、予算も増えると思われまので今後は検討が必要

点を12月中にリストアップする必要があります。

10月1日から始まっております。11月小教区を越え、小教区が地域社会を

体の不自由な方には付添いの方

短大側の窓ガラスに不具合があり、修理を要します。現在見積りの提示を依頼中です。

3 工業者と工事内容を確認しながら前に松浦司教から小教区に社会委員を置くようにとの要請で南山と連絡をとっていきま

開始にあたり場所が混み合った

○9月23日 教会美化について

ア会会長に委嘱しておりますが、いします。

なお、カトリック会館の取り壊書を送ります。

しおよびマリア館への機能移転に 審議・相談事項

ついては、9月8日および9日に ○バザー実行委員会より

信徒にお伝えした段取りを進めてまいります。

現在の状況報告と最終的な審議・決定事項を確認するため、資料を用いて説明がありました。

○聖堂玄関聖水盤の聖水容器について

○AED設置場所変更の検討

従来の聖水盤のへりよりも低く、かつ平らで倒れず、高価すぎないものを選びました。

○年末感謝ミサ開始時間変更について

○四旬節黙想会講演者について

12月31日の年末感謝ミサは10時から。23時からは聖体賛美式を行います。

○四旬節黙想会講演者について

年間行事予定を変更し、3月30日と31日に黙想会を移動します。

もともとの予定だと、運営委員会が開催できず、直後の聖週間・復活祭に影響するためです。

○香部屋工事について

事前の問い合わせでサレジオ会のコンプリ神父様に承諾を頂いて

の発表を経ましたので正式な依頼す。費用は約32万円です。

○小聖堂屋上の清掃・教会周辺の樹高のある植栽の刈り込みについて

教会の木が電線にかかってしま

危険を伴います。危険な場所の清

掃は業者に任せるべきとの考えが

営繕委員会にはありますので、営

繕委員会より業者に依頼する形で

承認が得られました。小聖堂の屋

上を含むそれぞれの建物の屋上の

水抜きと枯葉作業についても高所

作業になります。営繕委員会に

て、除去の方法についても検討を

お願い致します。 ○南山教会人材バンク(仮称)について

4月の運営委員長就任挨拶に書

きましたように、信徒の皆様の隠

くなるので、業者をお願いする方

向で考えていきます。落ち葉が発

生する年2〜3回が目安です。

各会報告

マリア会

・敬老会はマリア会が料理を東雲

から仕出し弁当を取り、おすまし

は作りました。皆様に喜ばれて嬉

しいので、受け付けを来年はヨセフ

会にお願いしたいと思います。来

年は招待する年齢を1歳上げたら

どうでしょうか。

○南山教会人材バンク(仮称)について

・11月に「典礼聖歌を歌うための

発声法実践講座」が聖歌隊主催で

開催予定。詳細については後日、

お知らせにて案内します。

○その他

・9月16日 敬老会にて手作りの

教会学校

お祝いカードをお配りし、手拍子

で歌う聖歌をプレゼントしまし

た。

次回は11月4日

南山句会

平成三十年九月二十四日



法師蟬物思ひしつ耳澄まし
秋の雨往き交ふ傘の色模様
無人駅ベンチに我と風鈴と
草叢の狸の見入る風の盆
地震狂ふ山の爪痕北の秋
震度四気掛りになる震災忌
熱残る地を眺めおる秋の月
友逝きてコスモスの時期巡り来ぬ
虫の声かすかに聴きて長き夜半
赤蜻蛉今年はいづこ初嵐
空蟬をそつと拾ひて花のもと
爽やかや途上国説く大司教
生き方のそれぞれありて芙蓉咲く
灯を消せば虫の演奏夜もすがら
運動会この日ばかりは祖母になり
鐘の音や萩咲き乱る坂の道
売家の看板飛ばす野分かな

一 藤
豊 子
令 子
泰 信
惇 子
美智子
せつ子
眞喜子
とく子

毎月第三日曜日九時半ミサ後
マリア館一階集会室

信者の消息

受洗

おめでとうございます

9/23 テレサ 徐 月桜

転出

いつまでもお元気で

ヨハネ 坂本 伸一 (布池教会)

結婚

♡ お幸せに ♡

9/23 ヨセフ TRAN DINH CAM
♡ マリア TRAN THI MO

教会維持費

9月は964,679円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願ひします。

2018年10月・11月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
10月	ロザリオの月	28(日)バザー・日英合同ミサ	5(金)マリア会例会(懇談会) 7(日)11:00運営委員会 14(日)教会周辺清掃 14(日)典礼委員会・ヨセフ会班長会 20(土)10:30子ども部屋 27(土)要約筆記付きミサ	14(日)東八事第一墓地合同追悼ミサ 16(日)世界宣教の日(献金)
11月	死者の月 1(木)諸聖人の祭日 2(金)死者の日 9(金)ラテラン教会の献堂 25(日)王であるキリスト	4(日)予算審議開始 4(日)14:00 ヨセフ館納骨堂追悼ミサ(大聖堂) 11(日)子どものミサ(七五三) 25(日)9:30天使ミサ・入門式・日英合同ミサ	4(日)11:00 運営委員会 9(金)マリア会遠足 10(土)要約筆記付きミサ 11(日)教会周辺清掃 11(日)教会学校七五三 11(日)典礼委員会・ヨセフ会班長会 17(土)10:30子ども部屋	2(金)~3(土・祝) 神言会日本管区全体集会 4(日)東八事第二墓地合同追悼ミサ 23(金・祝)~24(土)正義と平和全国集会 18(日)~25(日)聖書週間